

月額だから初期コストを抑えて導入可能。

「こんなことがやりたかった」を叶える機能の一例をご紹介します！

 仕事に役立つ。ここまでできる。

たよれーる Office 365 お勧め機能

お勧めです！



Office 365とは？

Exchange Online

高機能メール・予定表で
いつでもどこでも仕事ができる！

- 1人50GBのメール容量
- スケジュール管理
- スマートフォン対応



SharePoint Online

社内の情報を見逃さない！
ファイルや告知、効率よく共有！

- 社内ポータル
- ドキュメント管理
(バージョン管理)
- 掲示板



Skype for Business Online

社内のコミュニケーションを効率化
会議や電話のムダをなくす

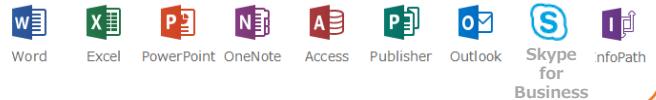
- 在席確認
- インスタントメッセージ
- Web会議



Office 365 ProPlus / Office 365 Business

「買う」から「利用する」へ。
業務に必須のOfficeも月額利用

- 最新Officeソフトの月額利用
- 月額で利用数を柔軟に増減できる
- 大塚商会なら、操作サポート付



Office 365には、個別に必要なサービスを利用できる単体プランと、いくつかのサービスが組み合わせてお得な価格設定になったセットプランがあります。単体プランは1ユーザーから、初期費用は不要で始められます。ユーザー数、プランの組み合わせは自由に行うことができます。セットプランには、300ユーザーまでのお得な「Business」プランと、ユーザー数の上限がない「Enterprise」プランがあります。また、単体プランやセットプランの追加機能として利用できるオプションプランも用意されています。

※ セットプラン一例

Azure Rights Management

Exchange Online プラン 2

SharePoint プラン2

Office 月額版

OneDrive for Business

SharePoint プラン1

Skype for Business
Online プラン 2

Exchange Online プラン 1

プランE1

1ユーザ月額
870円

2,120円

Business
Premium

1ユーザ月額
1,480円

2,660円

プラン E3

1ユーザ月額
2,180円

4,040円

Office 365は、こんな事もできるんです



業務効率アップに！

- **PCやスマホ用に最適化されたビデオを配信** . . . p 4
(Office 365 ビデオ)
- **関連性の高いコンテンツを分析・検出** . . . p 6
(Office 365 Delve)

セキュリティ強化に！

- **メールの添付ファイルはURLで送る** . . . p 8
(OneDrive for Business)
- **パスワード+パスコードも簡単に利用可能** . . p 10
(多要素認証)

ビデオマニュアルも教育ビデオも！ PCやスマホ用に最適化されたビデオを配信 (Office 365 ビデオ)

ご利用可能なプラン：

プランE1

プランE3

プランE5

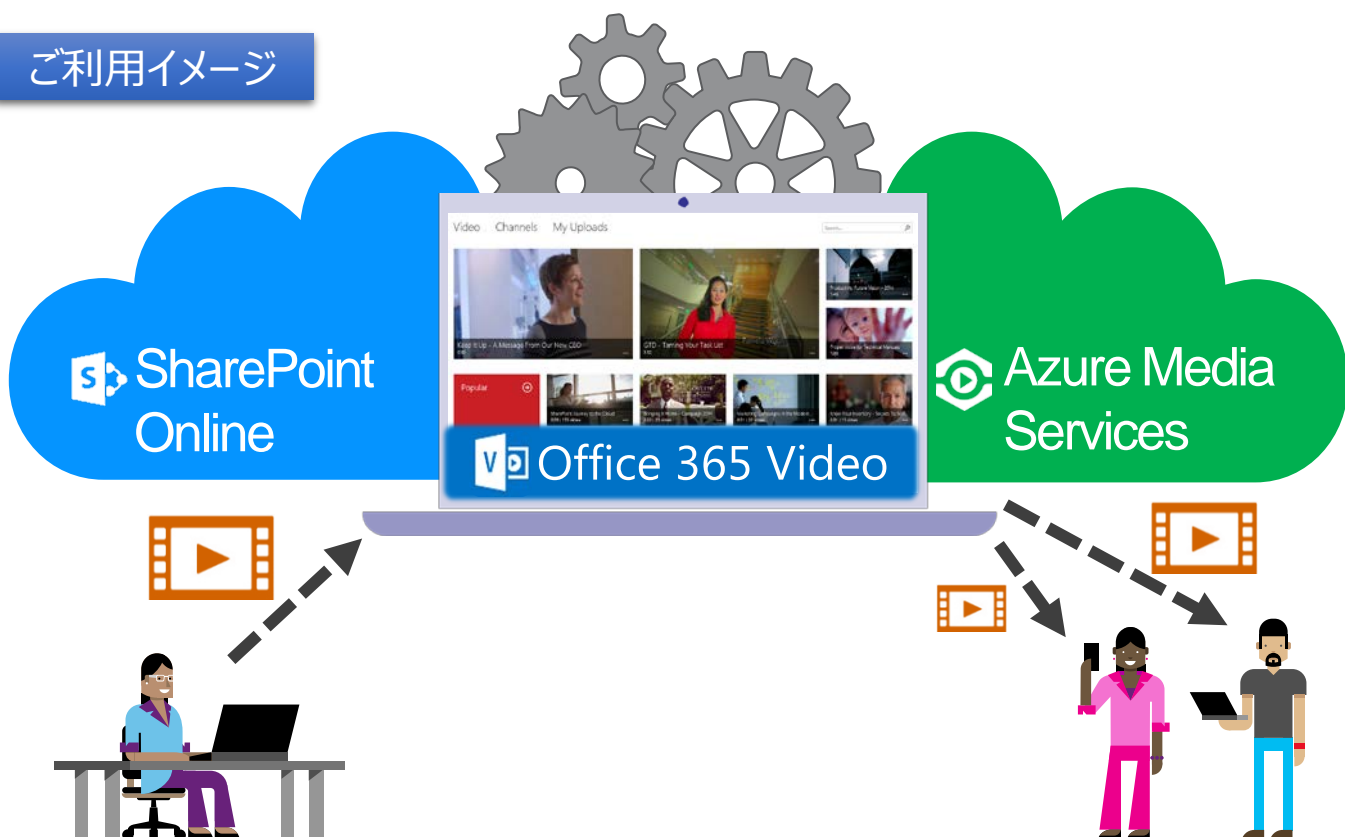
ここが便利！

- ✓ ビデオの**配信サイズを最適化**してくれるので、PCだけでなくスマホからのアクセスも快適
- ✓ ビデオの置き場所はSharePoint Online (基本容量100GB+(500MB x ユーザー数))。データ保存容量の追加も可能 (1GB 月額22円)
- ✓ 組織内での配信用サービスだから、ビデオへの**アクセス権限**も管理できる

例えばこんな使い方！

- ✓ Web会議を録画して配信。欠席者も確認でき、議事録にもなる (Office 365に含まれるSkype for BusinessでWeb会議の録画が可能)
- ✓ ビデオマニュアルや研修ビデオを配信。スマートフォンでも見やすい動画サイズで配信されるので、外出先や移動中でも視聴がラク
- ✓ ビデオに対するコメントを求めたり、意見交換をしたりといったコミュニケーションも簡単 (Office 365に含まれる企業向けSNS、Yammerで双方向コミュニケーションが可能)

ご利用イメージ



■ 例えばトレーニングビデオを共有する場合・・・

① MP4形式などのビデオファイルを、SharePointにファイルをアップロードするのと同じようにアップロードできます



② Office 365ビデオの裏にあるのはAzure Media Services。再生デバイスに応じて最適な解像度のビデオを再生します



③ スマートフォンからOffice 365ビデオに接続したイメージはこちら。
iPhone用のアプリも提供されています。



④ 視聴された回数が確認できて、社内での利用度がわかります

また、Yammerと連携しているのでビデオに対するコメントや意見を書き込んだり、他のユーザーと会話したりすることもできます

どのユーザーがビデオを投稿できるのか、といった権限設定も可能です

自分に必要な情報がすぐ見つかる！ 関連性の高いコンテンツを分析・検出 (Office 365 Delve)

ご利用可能なプラン：

プランE1

プランE3

プランE5

ここが便利！

- ✓ SharePointやOneDrive上で共有されたドキュメントや情報から、**各ユーザーが興味を持っていそうなもの、関連性の高いものを表層化し、見つけやすく**してくれます
- ✓ 必要な情報の検索に時間をかけることが少なくなり、作業効率があがります
- ✓ 共有したくないドキュメントはDelveで表示されることはないため、安全に社内での情報共有が可能です

例えばこんな使い方！

- ✓ 仕事でかわりのある他部署の社員が共有しているドキュメントや、興味を持っている情報をチェック
- ✓ 自分が興味を持っている情報を短い時間で確実におさえることができます
- ✓ 必要な情報を「ボード」でグループ化して、関連する人たちで共有、効果的な情報の共有が可能になります

ご利用イメージ

Office 365 Delve

検索します

人気のあるドキュメント

MS部屋紹介資料

【チラシ】Exchange情報 漏えい対策(RMS)

【キャンペーン】MSソリューションまとめチラシ

★たよれーる Office 365 最初のご紹介

【チラシ】Office365セキュリティ

【チラシ】Surfaceアクセサリ

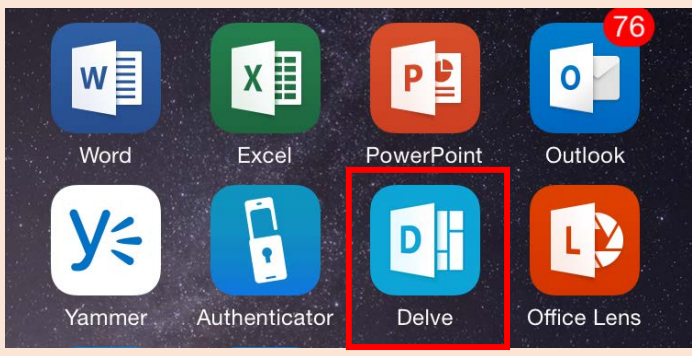
使えば使うほどユーザー満足度も高くなります

■ 組織内で人気のあるドキュメントを素早く確認できる・・・

① Delveのホーム画面、SharePointやOneDrive上のドキュメントを利用すればするほど関連性も向上します



② 「ボード」に分類したり、お気に入りに追加したりすることもできます。もちろん、そのファイルがどれだけアクセスされているかも表示され、活用度合いもわかります



③ iPhone用のアプリも提供されています。

④ 社内の他のユーザーがどんなドキュメントに興味を持っているかもチェックできます
 また、Yammerと連携しているのでドキュメントに対するコメントや意見を書き込んだり、他のユーザーと会話したりすることもできます
 もちろん、Delveを使わせないという設定も可能です

「うっかり」で会社の信頼を失う事も！ メールの添付ファイルはURLで送る (OneDrive for Business)

ご利用可能なプラン：

Office 365全セットプラン

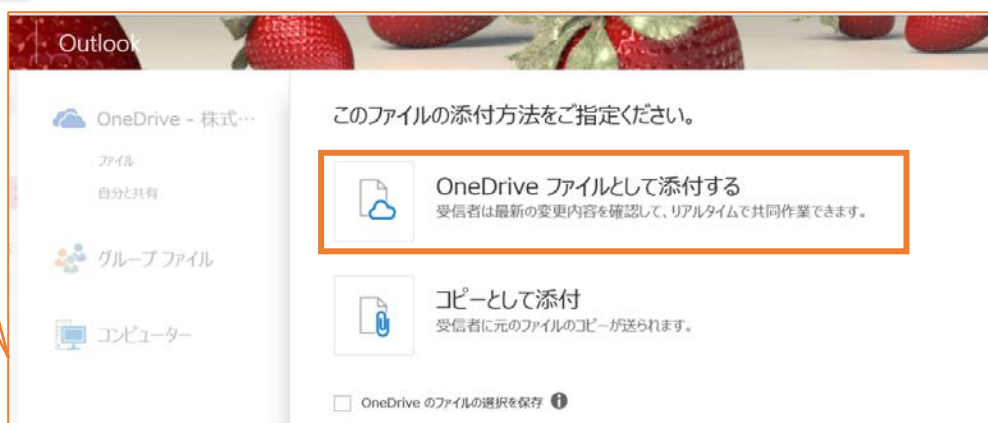
ここが便利！

- ✓ ファイル自体を送るのではなく**OneDriveに保存されたファイル**へのリンクを送るので、送った後でファイルの削除も容易
- ✓ ファイルへの有効期限を設定可能（予定）
- ✓ ファイルへの**アクセス権限**も設定できるので、表示のみの権限に絞ったファイルの共有も可能

例えばこんな使い方！

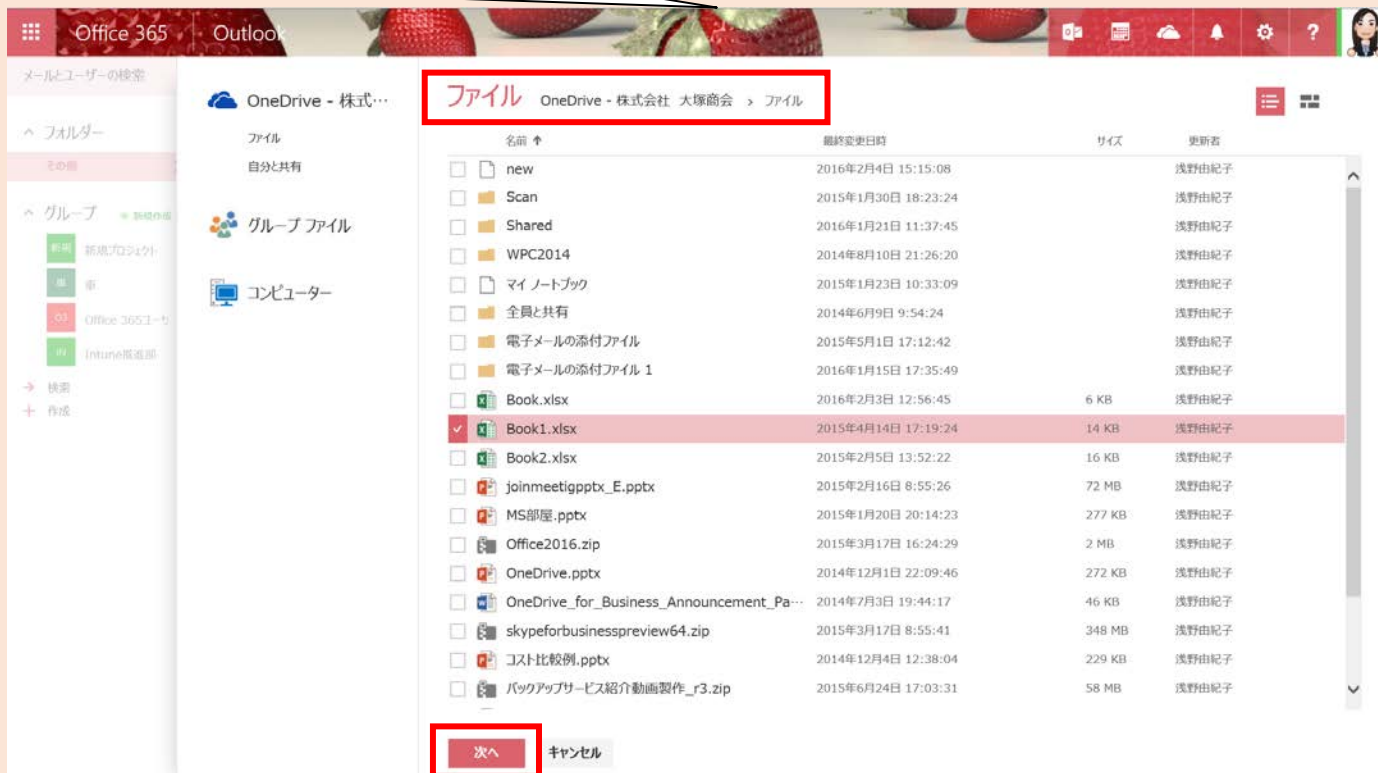
- ✓ メールを送った後で送信先を間違えたことに気付いた！元のファイルの名前を変えたりファイルを削除したりすれば、受け取った人がファイルを開く事はできなくなります
- ✓ ファイルへのアクセス権を設定できるので、相手にはファイルの表示だけしかさせないということも可能です

ご利用イメージ



■ OWA (Outlook Web App) でメールを作成する場合...

① メール新規作成画面で添付ファイルを追加しようとすると、OneDrive上のファイルがデフォルト表示されます



② 添付方法として、OneDrive上のファイルにアクセスさせる方法を選択します



③ ファイルの「v」ボタンをクリック、「アクセス許可の変更」を選ぶと、ファイルへのアクセス権として、表示しかできないように設定する事もできます



④ 社外の人とファイル共有したい場合は、マイクロソフトアカウントを持つ外部ユーザーとして、アクセスさせることが可能です

外部のユーザーとは共有を許可しないよう管理者が設定することもできます

パスワードだけでは心配！ パスワード+パスコードも簡単に利用可能 (多要素認証)

ご利用可能なプラン：

Office 365全プラン

ここが便利！

- ✓ Office 365のセキュリティを更にたかめる**多要素認証**が、高額なシステム導入なしで利用可能です
- ✓ 携帯やスマートフォンにSMSや電話をすることで本人確認をすることで、不正な利用を防ぐことができます
- ✓ 例えば管理者や特定部署だけに限定して展開するなど、組織内での段階的な利用や一部ユーザー限定での利用も可能です

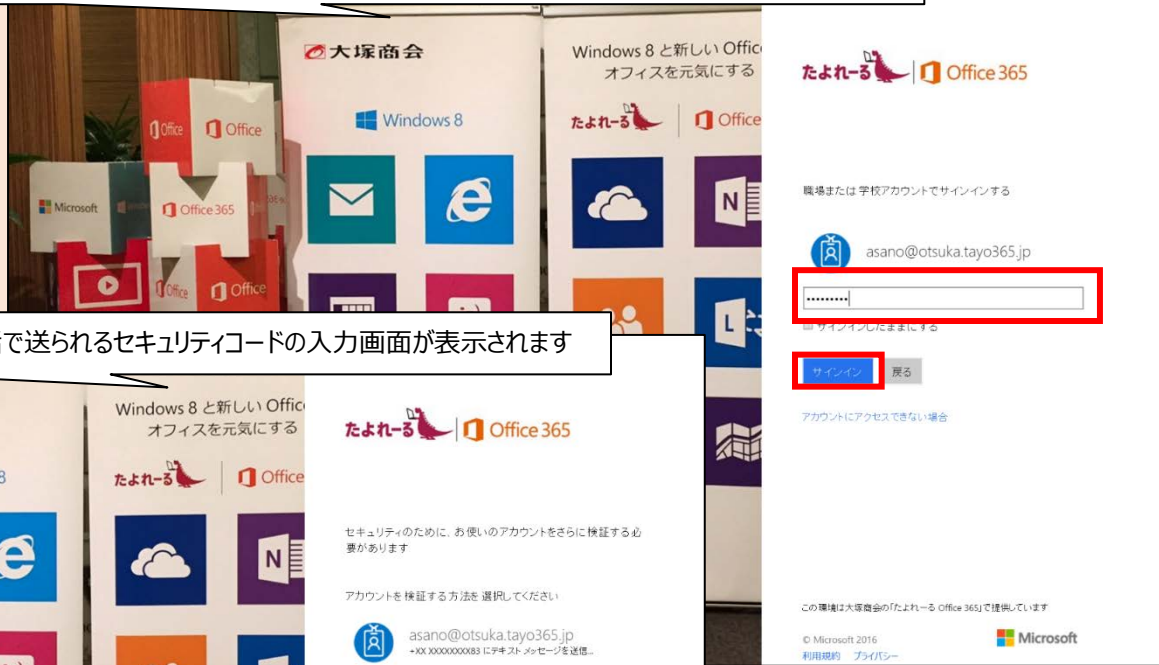
ご利用イメージ



対象ユーザーがOffice 365ポータルに
ID / パスワードを入力すると
パスコードを入力する画面が表示され、
あらかじめ登録された携帯・スマホで受け取った
パスコードを入力しないとサインインできません

■ 例えばOffice 365管理ポータルにサインインする時に・・・

① 多要素認証が有効になったユーザーがOffice 365のサインインページでID/PWを入力すると



② 携帯にSMS/電話で送られるセキュリティコードの入力画面が表示されます



■ 多要素認証の設定はここから！

① Office 365管理ポータルの「ユーザー」>「アクティブなユーザー」>「Multi-factor authentication (MFA) の要件を設定する: 多要素認証の要件 **セットアップ**」



② 特定のユーザーに対して多要素認証を有効化する、またはCSVで一括適用することが可能です





Office 365なら、大塚商会にお任せください



数多くの導入実績が評価され、
2015年パートナーアワードにおいて
5年連続3部門同時受賞

※ 記載されている内容は、2016年2月現在のものです。 ※ 記載されている内容は、予告なく変更することがあります。
※ 会社名、製品名などは、各社または各団体の商標もしくは登録商標です。

Copyright©2016 OTSUKA CORPORATION All Rights Reserved.

 **株式会社 大塚商会**

<http://www.otsuka-shokai.co.jp/>

Webサービスプロモーション部 **03 (3514) 7580**
MS Webソリューション課

営業時間 / 9:00~17:30 (土・日・祝日を除く)
本 社 〒102-8573 東京都千代田区飯田橋2-18-4
関西支社・札幌・仙台・宇都宮・中部・京都・神戸・広島・九州